

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	経済学部
大項目	7 国際交流
中項目	
小項目	7.0.1 国際交流（国内外における教育研究交流）についての方針を明示しているか。
要素	(KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性
小項目	7.0.2 国際交流（国内外における教育研究交流）を適切に行っているか。
要素	(KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性 -(KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況（院）-
小項目	7.0.3 国際教育・協力を適切に行っているか。
要素	-(KG1) 国際理解のための教育 -(KG2) 国際協力の実践

○2009年度からの目標

- 学部外国人留学生海外推薦入学制度を改善する（全学で検討されている韓国の高校との推薦入学制度導入の具体的検討、多様な国籍の留学生受け入れを促進する推薦対象高校の拡大の検討）。
- 留学生と日本人学生の交流を促進する留学生懇談会などを充実させる。
- 海外ゼミとのゼミ間交流を促進させるための制度を創設する。
- 経済学部生の交換留学・認定留学等の拡大を図るため、外国語の授業改革とともに、専門教育における外国語授業の拡大や、留学生に対するカリキュラムの弾力化、留学に関する積極的な情報提供などを行うものとする。

○指標

- 留学生の受け入れ対象国数（現状の3カ国を、5カ国・地域以上に拡大）。
- 外国人留学生と日本人学生の懇談会・懇親会の開催回数（年間2回開催）。
- 海外の大学と交流ゼミ数（毎年1ゼミ以上の交流の実現）。
- TOEIC600点以上の学生数（600点以上を獲得する2年生を30人以上）。